

木製システム収納 5段両開き扉付

取り扱い・組み立て説明書 SMR-5DR

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方
未永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大
切に保管しておいてください。

品質表示

- 外形寸法(約) 幅79.5×奥行39.5×高さ202(cm)
- 構造部材 本体：プリント紙化粧パーティクルボード、プリント紙化粧繊維板
アジャスター：ポリプロピレン

MADE IN CHINA

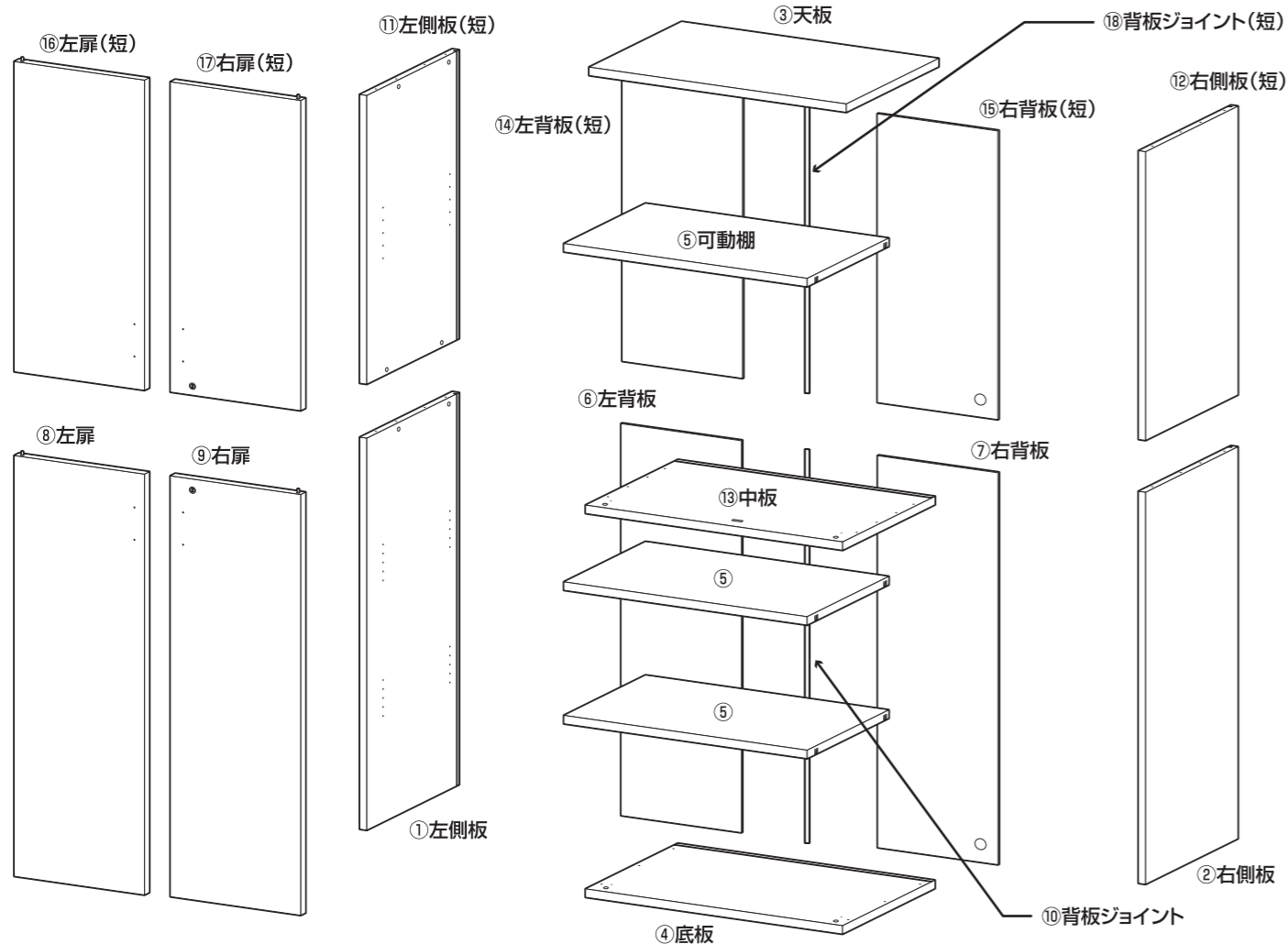
【完成図】
組み立ての際、参考に
してください。

- 高温多湿でない室内にてご使用ください。
- 以下の耐荷重の範囲内にてご使用ください。
天板 15kg 可動棚(1段あたり)25kg 全体耐荷重 135kg

プラスドライバーとマイナスドライバーを
ご用意ください。

部材明細

■組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

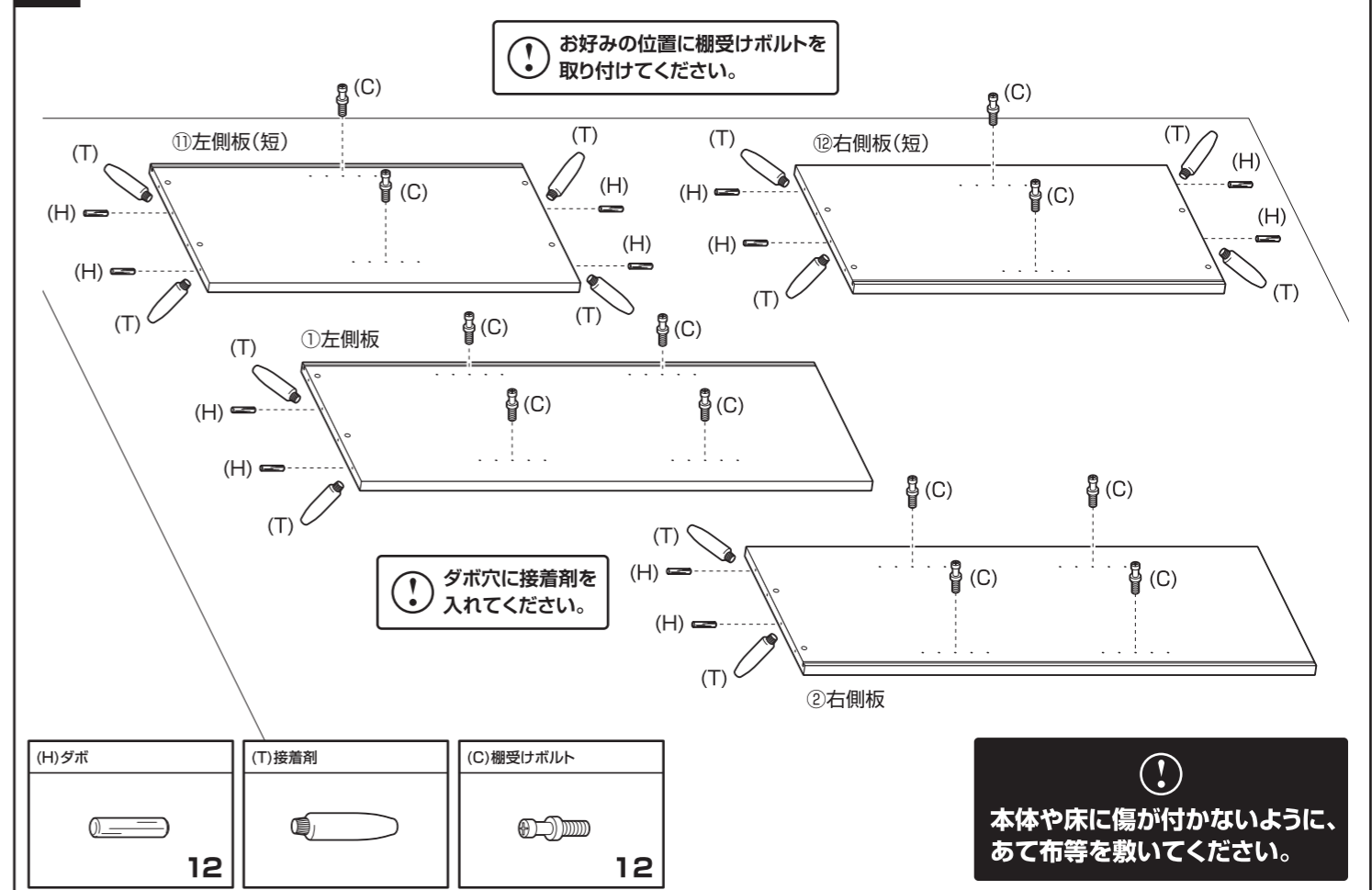


部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

(A)カムロックボルト 12	(B)カムロックナット 12	(C)棚受けボルト 12	(D)プラスネジ(平・長) 6	(E)プラスネジ(平・中) 16
(F)プラスネジ(平・短) 12	(G)プラスネジ(なべ) 6	(H)ダボ 12	(I)取手 4	(J)取っ手用プラスボルト 8
(K)ワッシャー 8	(L)コード通しキャップ 2	(M)マグネット 2	(N)扉ストッパー 2	(O)鍵(上段用) 2
(P)鍵(下段用) 2	(Q)プッシュピン受け 8	(R)ゆれ止め 16	(S)カムロック穴用目隠しキャップ 12	(T)接着剤 2
(U)アジャスター 6	(V)壁面固定プレート 2セット ※専用プラスネジ各2本付			

1 ダボと棚受けボルトの取り付け



組み立て方法

■電動ドライバーはご使用にならないでください。
■必ず2人以上で組み立ててください。

6 右背板の組み立て

⑮右背板(短)

⑦右背板

(L)コード通しキャップ

2

❗ 取り付けの際は、穴が深い方を内側にしてください。

7 背板の取り付け

⑩背板ジョイント

⑥左背板

組み立てた⑦右背板

❗ 両側板の溝に沿って最後までしっかりと差し込んでください。

❗ コード通しが右下にくるように取り付けてください。

組み立てた下部ラック部

8 天板と中板の組み立て

❗ カムロックの取り付け方法に関しては、P.20の【カムロックの取り付け方】をご覧ください。

※プラスネジの取り付けにはプラスドライバーをお使いください。

裏返した③天板

⑬中板表面

(A)カムロックボルト 8

(M)マグネット 1

(F)プラスネジ(平短) 2

9 天板と右側板(短)の取り付け

❗ カムロックの取り付け方法に関しては、P.20の【カムロックの取り付け方】をご覧ください。

❗ 側板には上下の向きがあります。前側と木ダボの間が短い方が上側、長い方が下側になります。

溝がある方を後にしてください。

❗ ダボ穴に接着剤を入れてください。

組み立てた⑬中板表面

組み立てた⑫右側板(短)

(B)カムロックナット 2

(T)接着剤 1

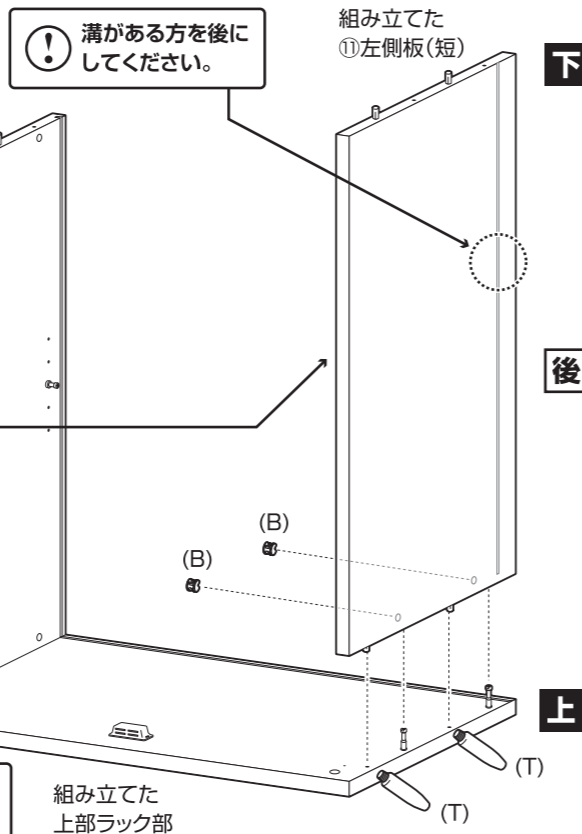
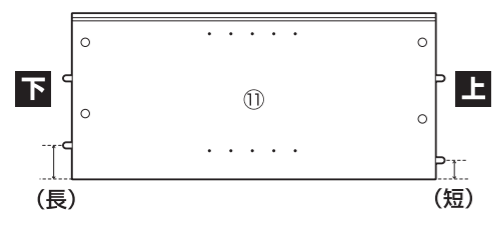
組み立て方法

■電動ドライバーはご使用にならないでください。
■必ず2人以上で組み立ててください。

10 左側板(短)の取り付け

❗ カムロックの取り付け方法に関しては、P.20の【カムロックの取り付け方】をご覧ください。

❗ 側板には上下の向きがあります。前側と木ダボの間が短い方が上側、長い方が下側になります。



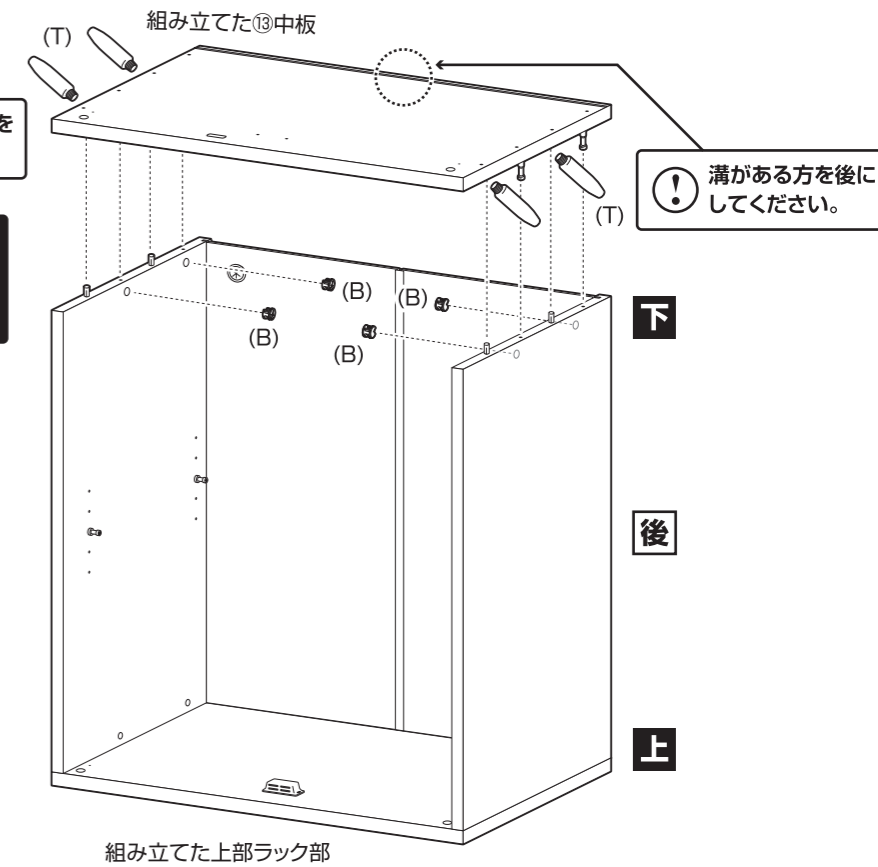
(B)カムロックナット	(T)接着剤
2	1

❗ ダボ穴に接着剤を入れてください。 組み立てた上部ラック部

12 中棚の取り付け

❗ ダボ穴に接着剤を入れてください。

❗ カムロックの取り付け方法に関しては、P.20の【カムロックの取り付け方】をご覧ください。



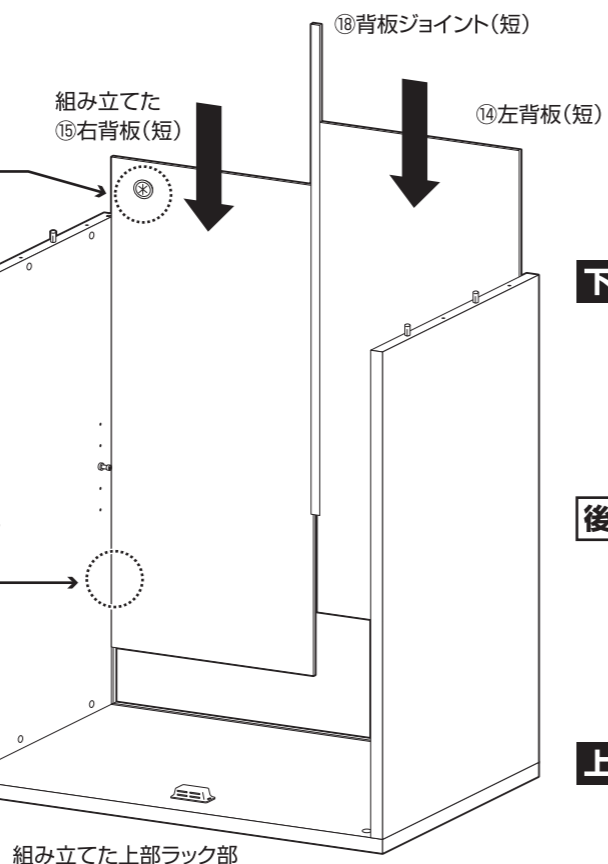
(B)カムロックナット	(T)接着剤
4	1

組み立てた上部ラック部

11 背板(短)の取り付け

❗ コード通しが右下にくるように取り付けてください。

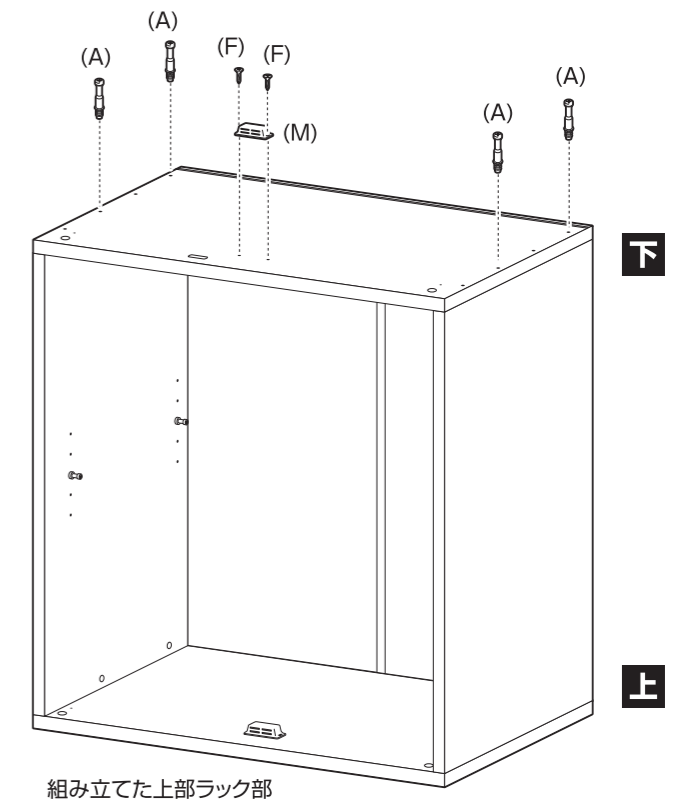
❗ 両側板の溝に沿って最後までしっかりと差し込んでください。



13 カムロックボルトの取り付け

❗ カムロックの取り付け方法に関しては、P.20の【カムロックの取り付け方】をご覧ください。

※プラスネジの取り付けにはプラスドライバーをお使いください。



(A)カムロックボルト	(M)マグネット	(F)プラスネジ(平-短)
4	1	2

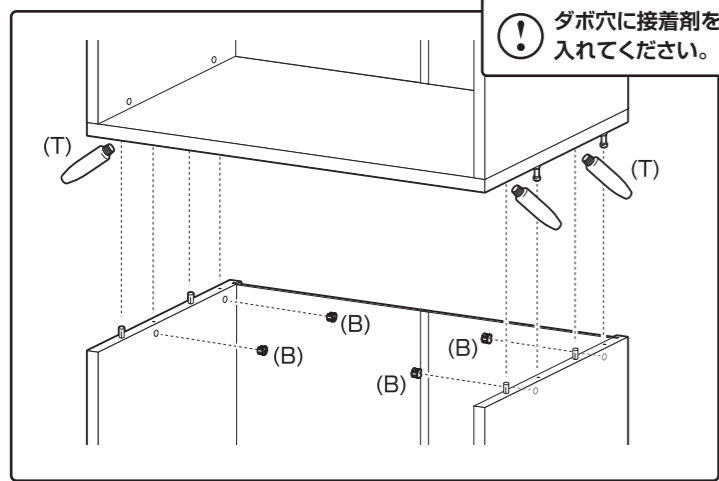
組み立てた上部ラック部

組み立て方法

■電動ドライバーはご使用にならないでください。
■必ず2人以上で組み立ててください。

14 上部ラック部と下部ラック部の接続

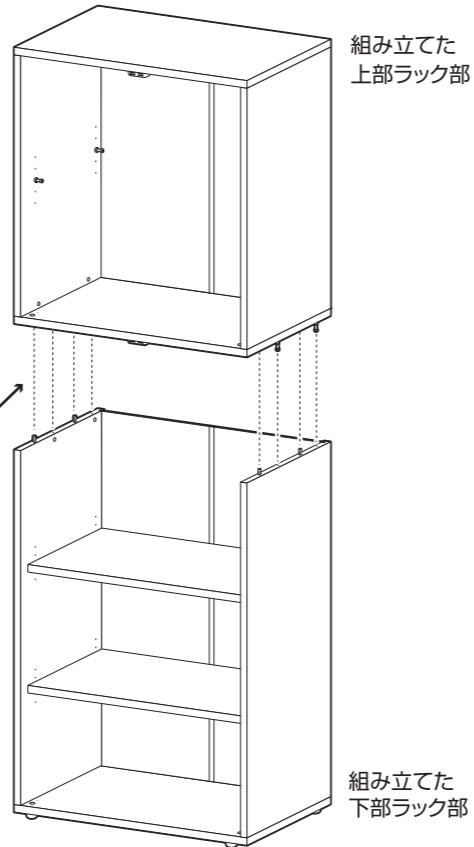
カムロックの取り付け方法に関しては、P.20の[カムロックの取り付け方]をご覧ください。



！タボ穴に接着剤を入れてください。

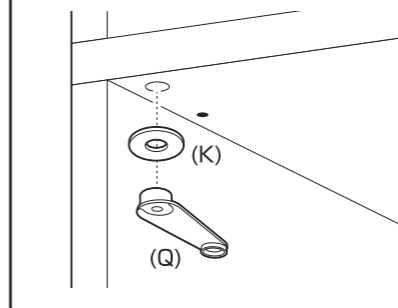
- (B)カムロックナット 4
- (T)接着剤

！必ず2人以上で行ってください

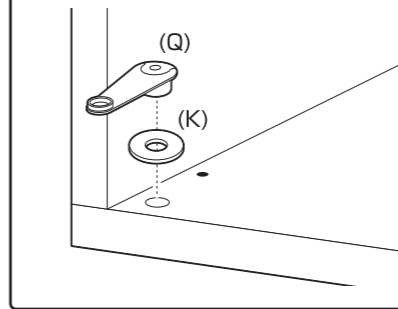


16 プッシュピン受けの取り付け

中板裏に取り付け(左右2ヶ所)

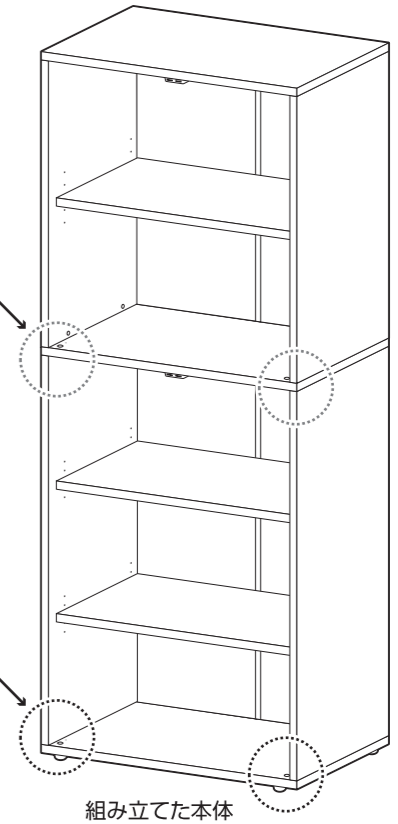


底板に取り付け(左右2ヶ所)



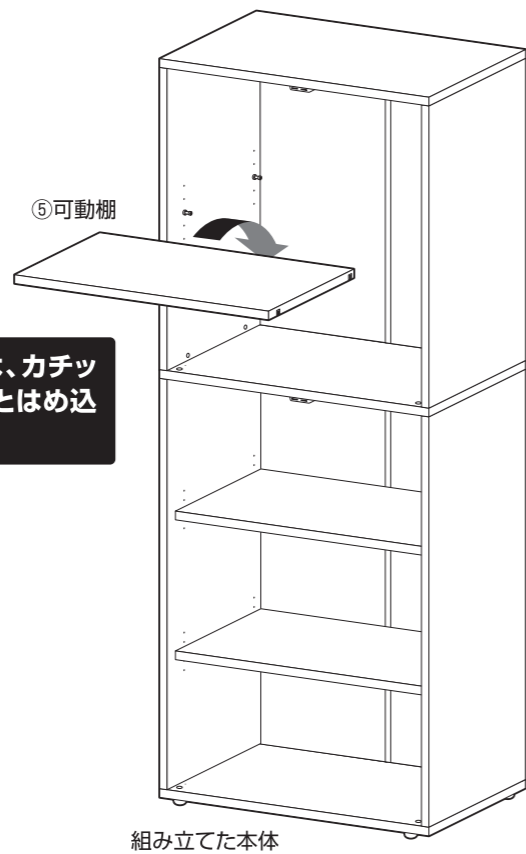
- (Q)プッシュピン受け 4

- (K)ワッシャー 4



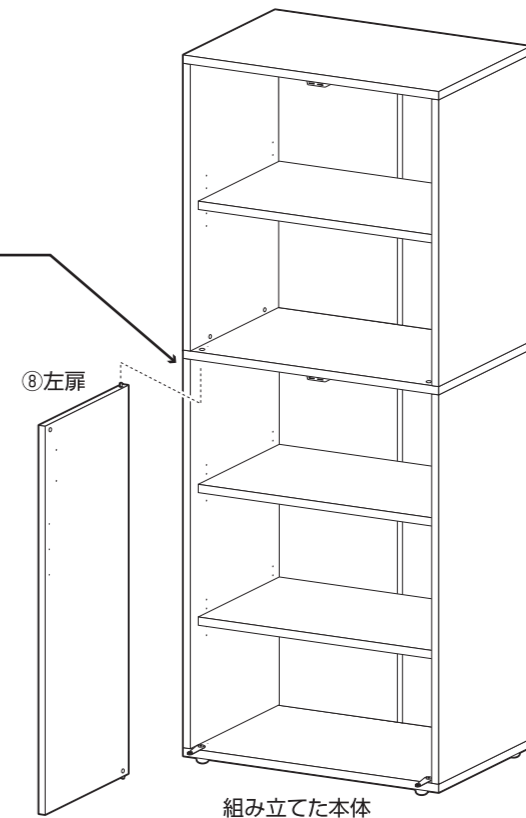
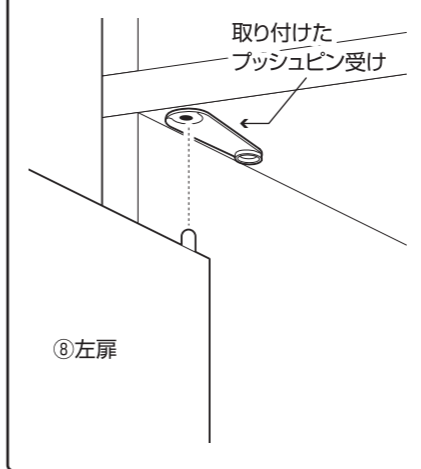
15 可動棚の取り付け

！可動板を取り付ける際は、カチッと音がするまでしっかりとはめ込んでください。



17 左扉の取り付け①

！天板裏に取り付けたプッシュピン受けに左扉のピンをはめ込んでください。



扉の詳細な取り付け動画を右のQRコードからご覧になることができます。

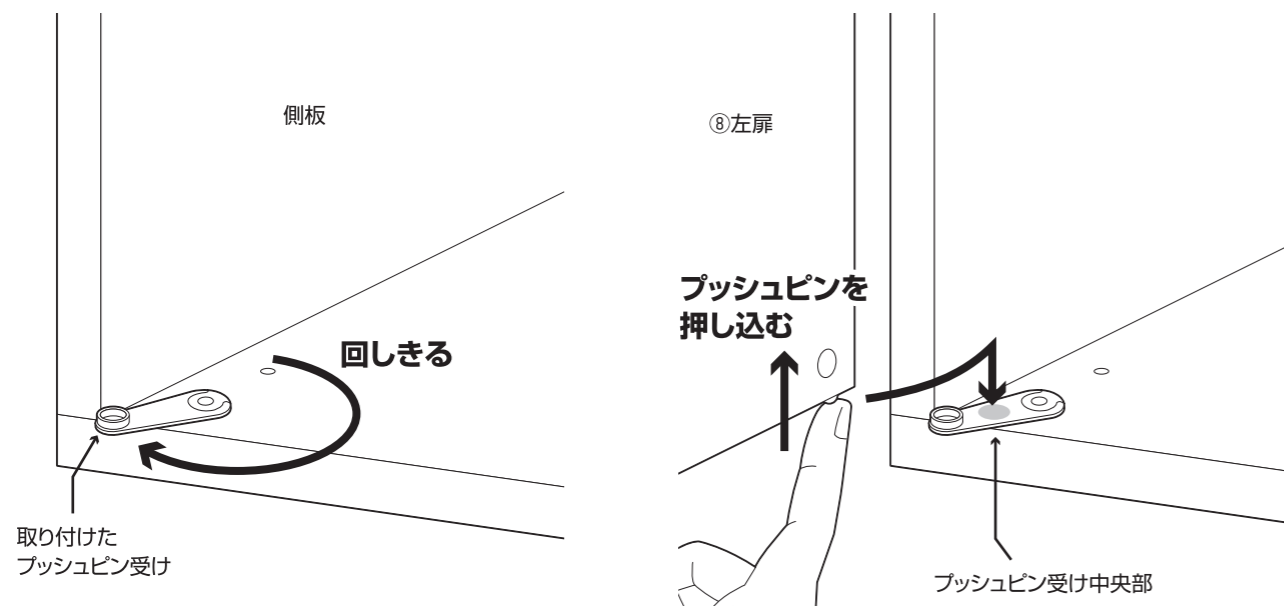


■電動ドライバーはご使用にならないください。
■必ず2人以上で組み立ててください。

18-1 左扉の取り付け②

①下のプッシュピン受けを側板に当たるまで手前に回しきってください。

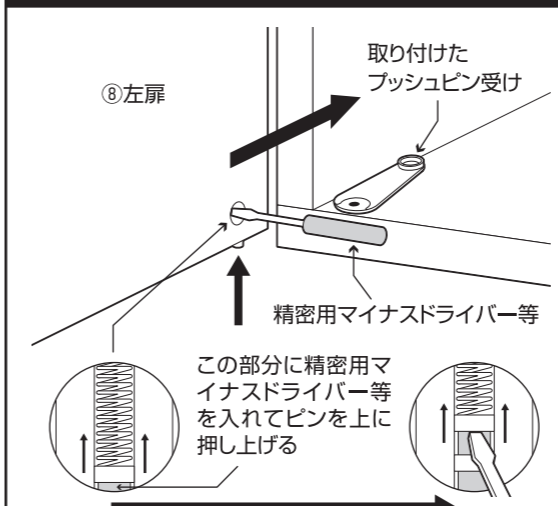
②扉のプッシュピンを指で押し込みながら、プッシュピン受けの中央部に乗せてください。



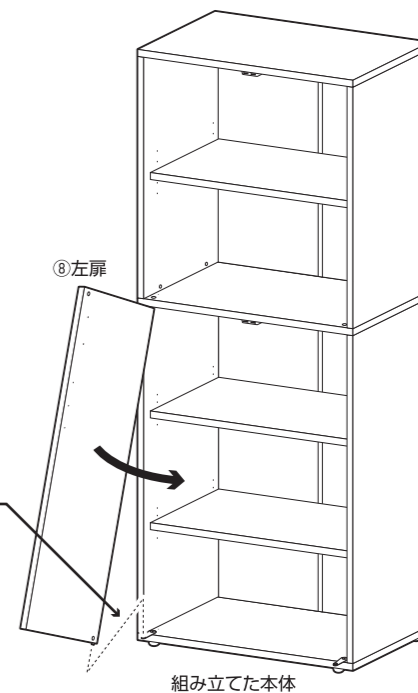
① 先端の細いもの(例:精密用マイナスドライバー等)をお持ちの場合→19へ

19 左扉の取り付け② 精密用マイナスドライバー等を使用する場合

下のピンをスプリングを精密用マイナスドライバー等で押し上げ、ピンをプッシュピン受けの穴に合わせてください。精密用マイナスドライバー等を放すとピンがプッシュピン受けの穴に入ります。



ピンが穴に入る「カチッ」という音を確認して取り付け完了です。

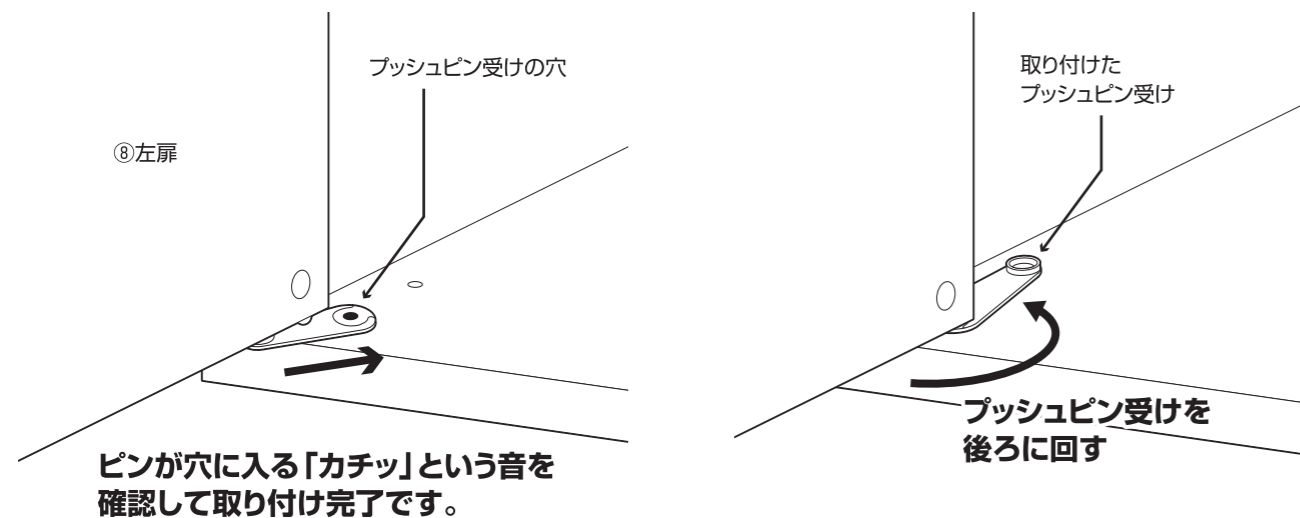


⚠ 右扉の取り付けも左扉と同様に、手順17と19を参考にして取り付けてください。

18-2 左扉の取り付け③

③そのまま扉を滑らせるようにしてプッシュピン受けの穴にプッシュピンを入れてください。

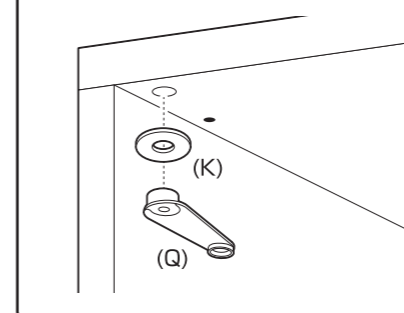
④プッシュピン受けを後ろに回してください。しっかりはめ込まれているのを確認して完了です。



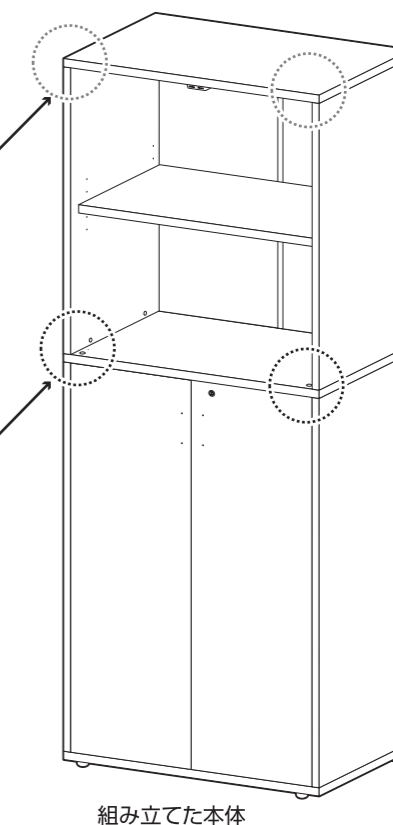
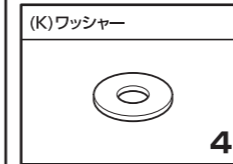
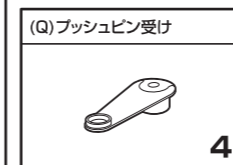
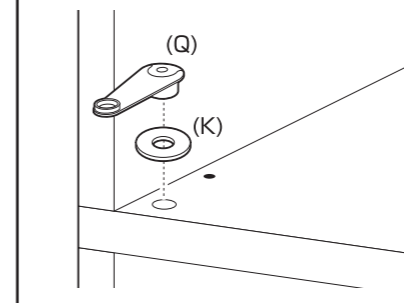
⚠ 右扉の取り付けも左扉と同様に、手順17～18-2を参考にして取り付けてください。

20 プッシュピン受けの取り付け

天板裏に取り付け(左右2ヶ所)

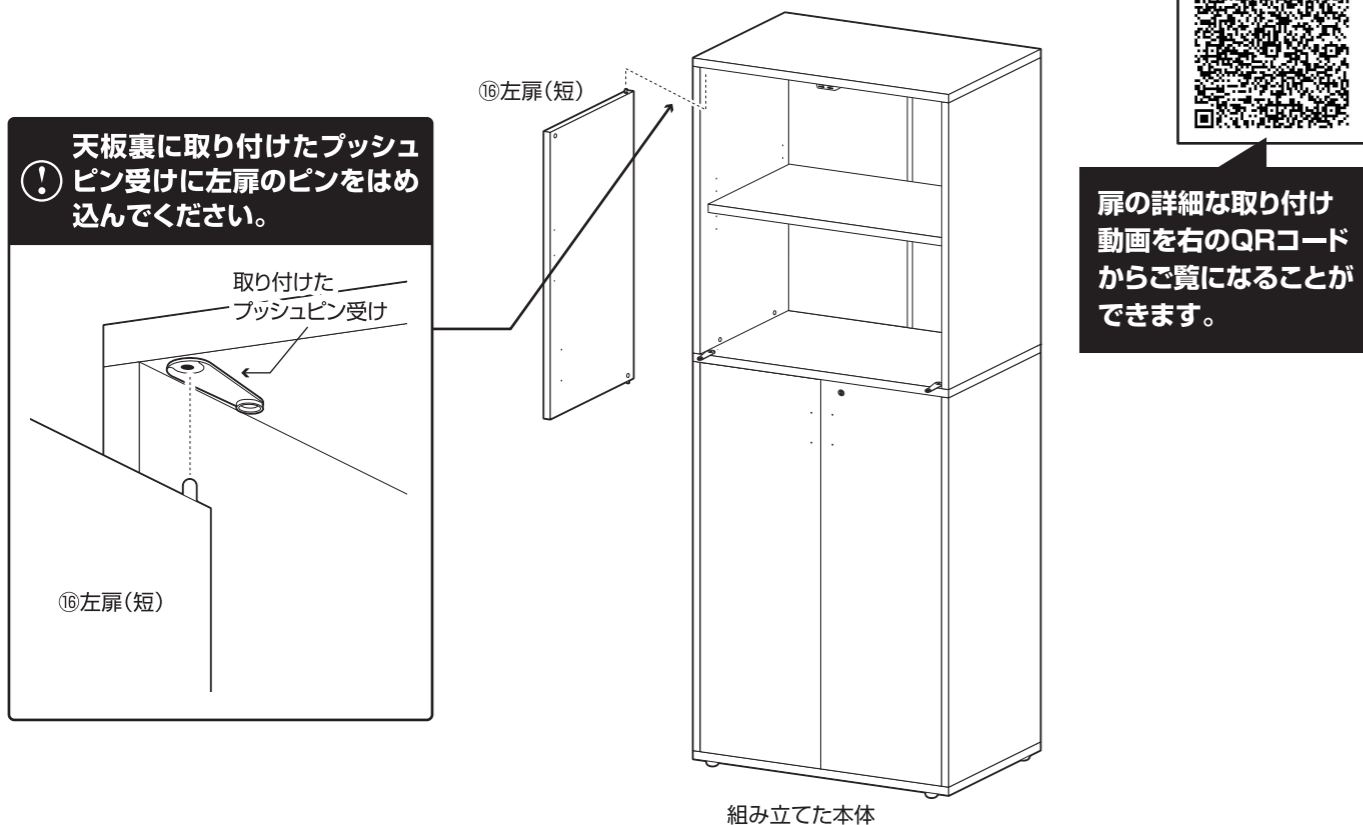


中棚に取り付け(左右2ヶ所)



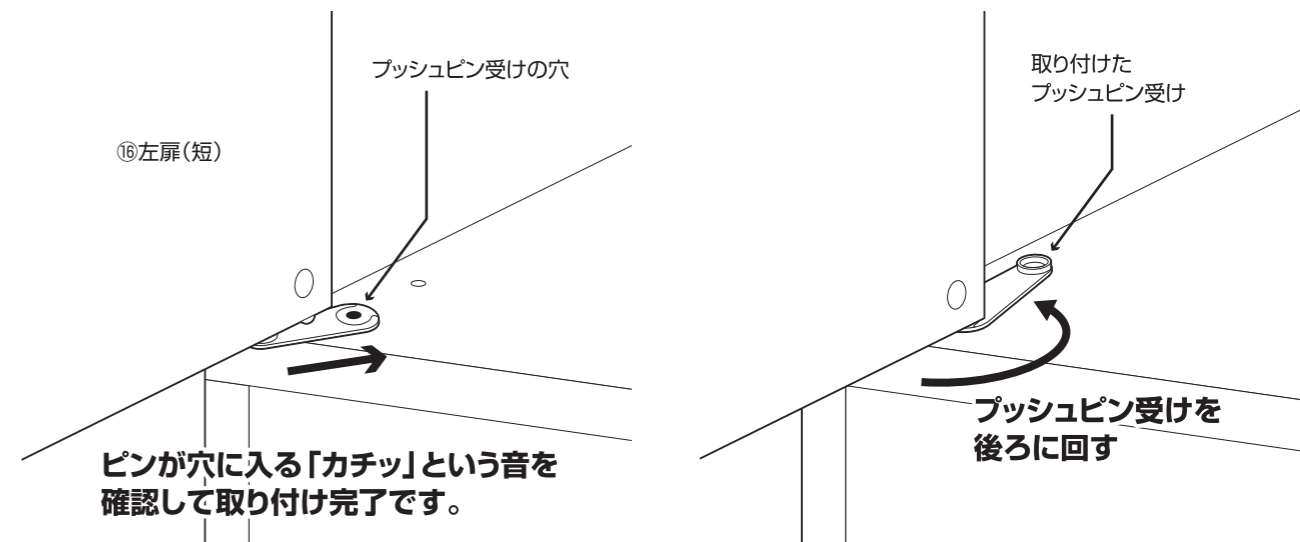
■電動ドライバーをご使用にならないでください。
■必ず2人以上で組み立ててください。

21 左扉(短)の取り付け①



22-2 左扉(短)の取り付け③

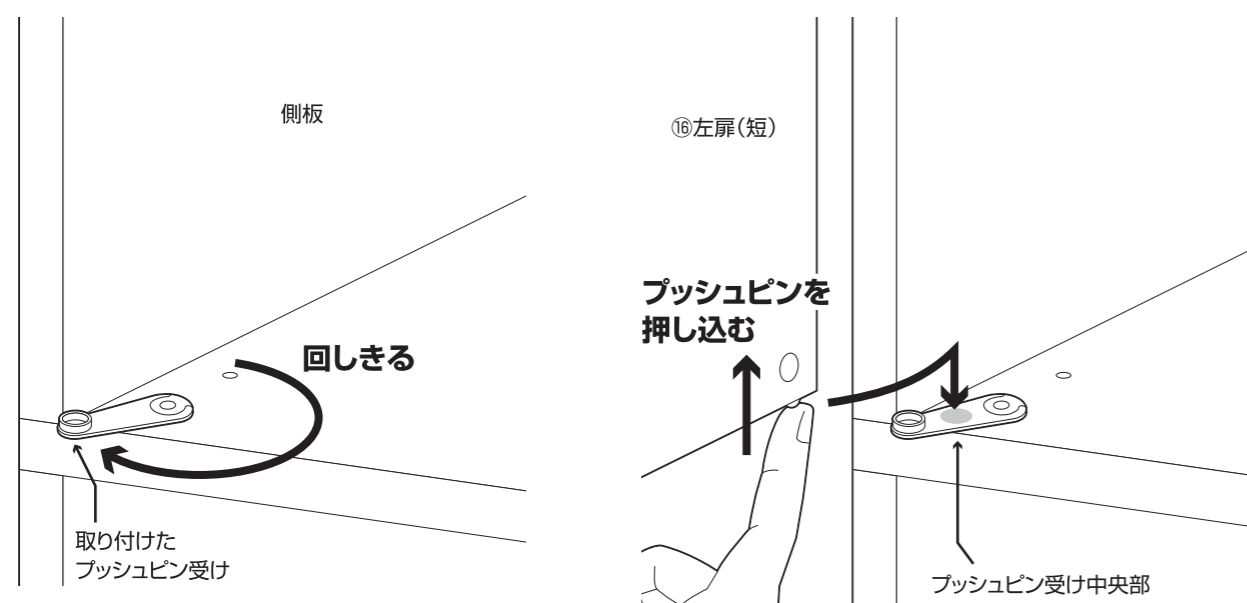
- ③そのまま扉を滑らせるようにしてプッシュピン受けの穴にプッシュピンを入れてください。
- ④プッシュピン受けを後ろに回してください。しっかりはめ込まれているのを確認して完了です。



❗ 右扉の取り付けも左扉と同様に、手順 21 ~ 22-2 を参考にして取り付けてください。

22-1 左扉(短)の取り付け②

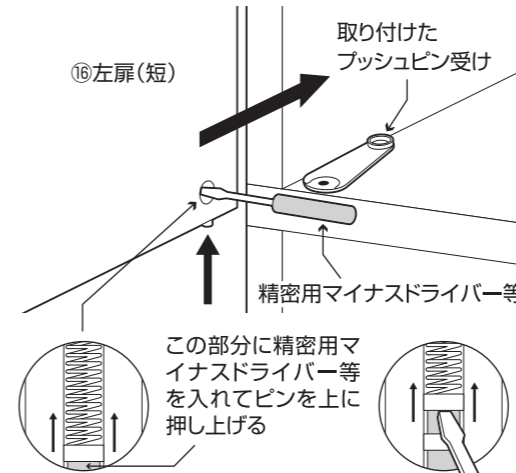
- ①下のプッシュピン受けを側板に当たるまで手前に回しきってください。
- ②扉のプッシュピンを指で押し込みながら、プッシュピン受けの中央部に乗せてください。



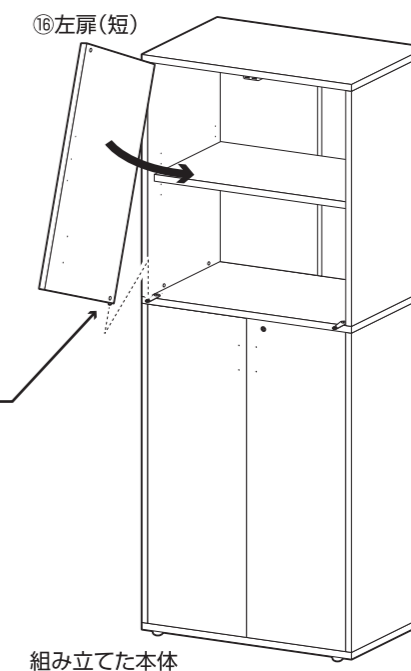
❗ 先端の細いもの(例: 精密用マイナスドライバー等)をお持ちの場合 → 23 へ

23 左扉(短)の取り付け② 精密用マイナスドライバー等を使用する場合

- ❗ 下のピンのスプリングを精密用マイナスドライバー等で押し上げ、ピンをプッシュピン受けの穴に合わせてください。精密用マイナスドライバー等を放すとピンがプッシュピン受けの穴に入ります。



ピンが穴に入る「カチッ」という音を確認して取り付け完了です。



❗ 右扉(短)の取り付けも左扉(短)と同様に、手順 21 と 23 を参考にして取り付けてください。

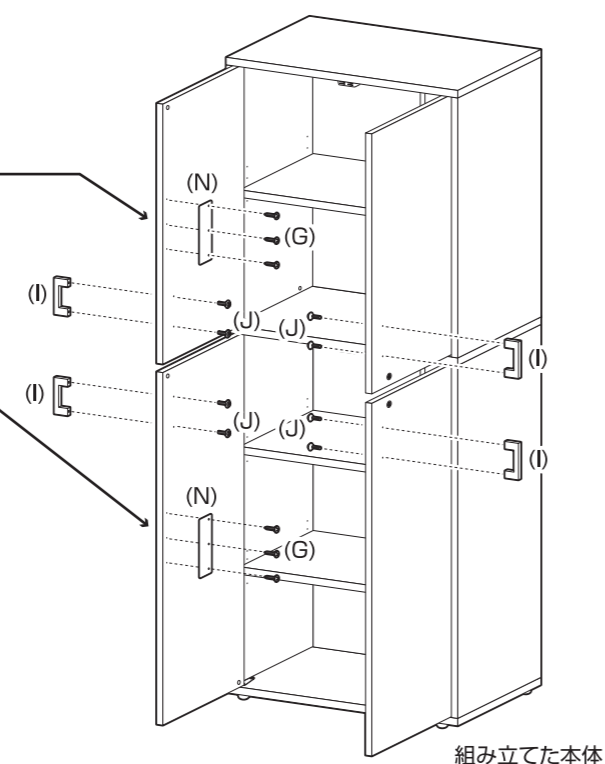
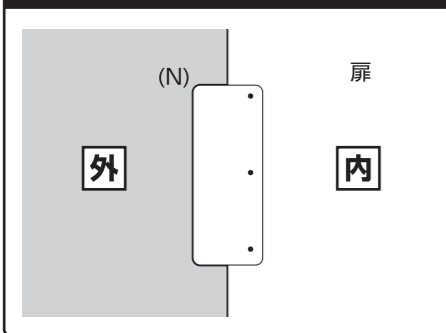
組み立て方法

■電動ドライバーはご使用にならないでください。
■必ず2人以上で組み立ててください。

24 取手と扉ストッパーの取り付け

※プラスネジの取り付けには
プラスドライバーをお使い
ください。

⚠ 扉ストッパーを取り付ける際、
向きに注意してください。

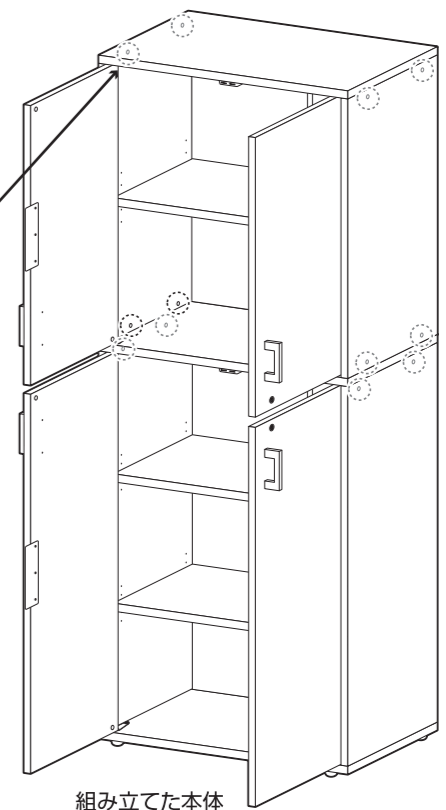
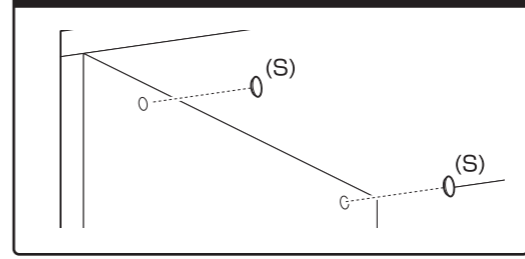


(I)取手 4	(J)取っ手用プラスボルト 8
(N)扉ストッパー 2	(G)プラスネジ(なべ) 6

組み立てた本体

26 カムロック用目隠しキャップの取り付け

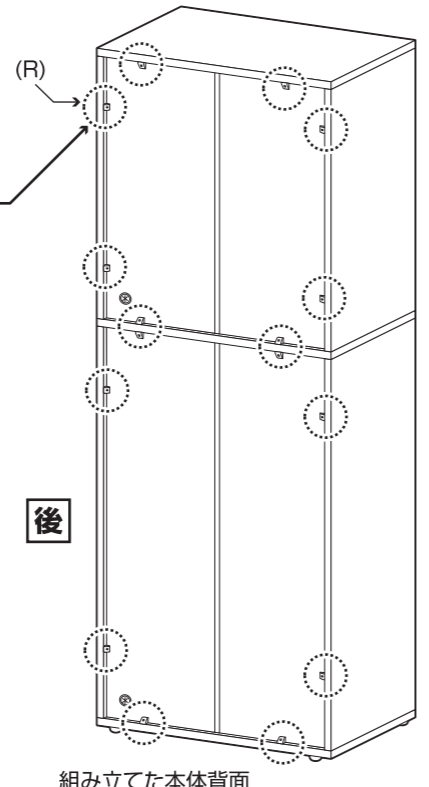
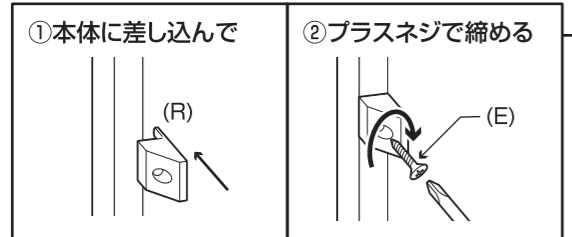
⚠ (I)カムロック穴用目隠しキャップは
両側板の内側にある、カムロック穴
に取り付けてください。



(S)カムロック穴用目隠しキャップ 12

組み立てた本体

25 ゆれ止めの取り付け



※プラスネジの取り付けには
プラスドライバーをお使い
ください。

(R)ゆれ止め 16	(E)プラスネジ(平・中) 16
---------------	---------------------

組み立てた本体背面

27 完成

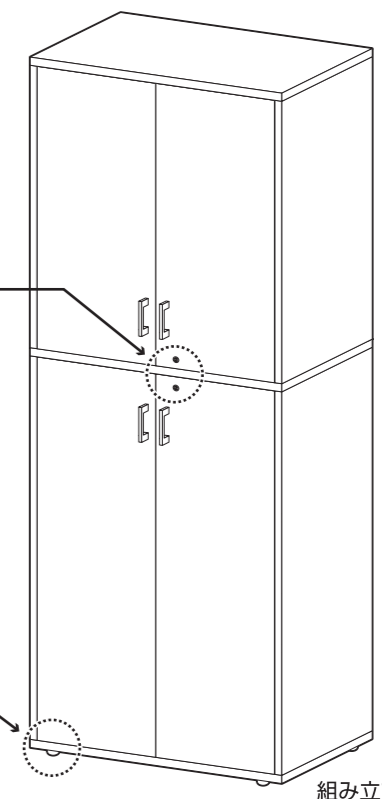
⚠ 必ず最後に、各部にゆるみが
無い事を確認してください。

本製品には鍵が付いております。

(O)鍵(上段用)	(P)鍵(下段用)
-----------	-----------

⚠ 個人情報等を完全に保障できるもの
ではありません。金庫としての使用は
避けてください。

⚠ がたつきがある場合は、
アジャスターを回して高
さを調節してください。



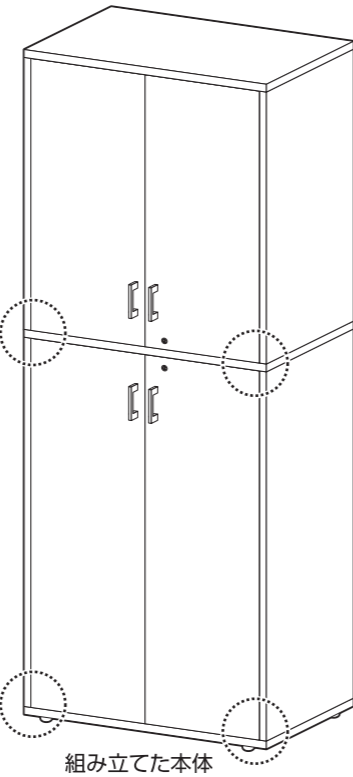
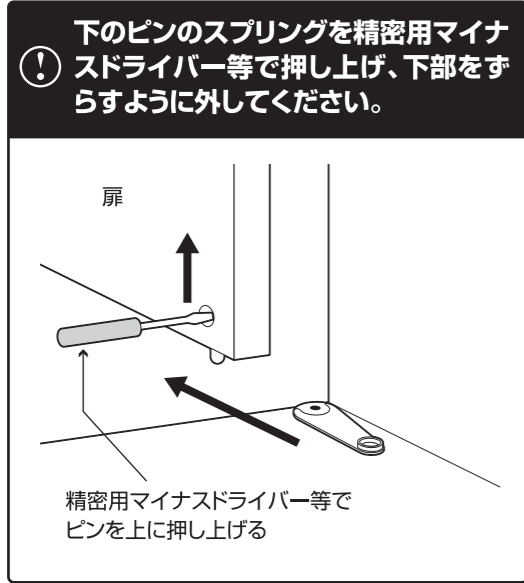
組み立てた本体

組み立て方法

■電動ドライバーはご使用にならないください。
■必ず2人以上で組み立ててください。

扉の外し方

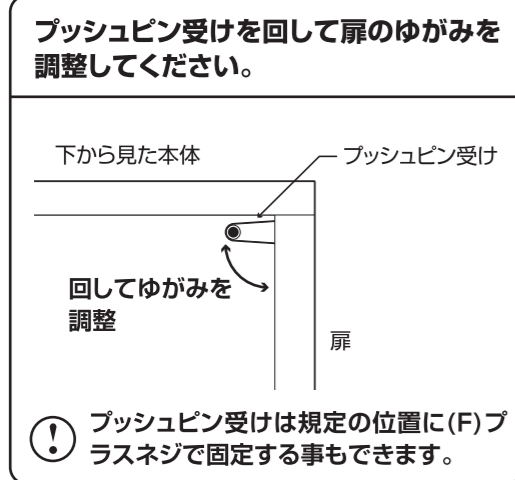
- 扉に付いている下のピンのスプリングを、精密用マイナスドライバー等で押し上げながら扉を外してください。



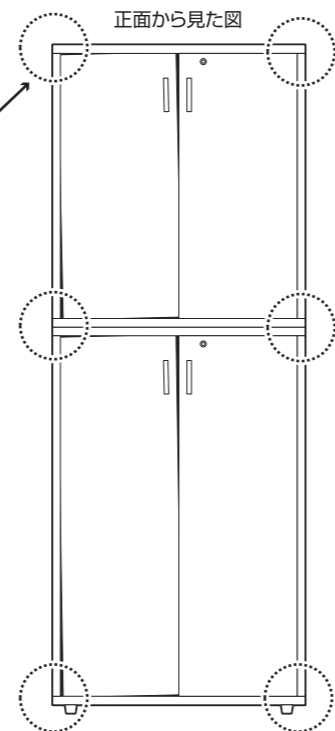
組み立てた本体

扉がゆがんでいる場合は

- 扉を取り付けた際、まれにゆがみが生じる場合があります。この場合はプッシュピン受けを回して、扉のゆがみを調整してください。



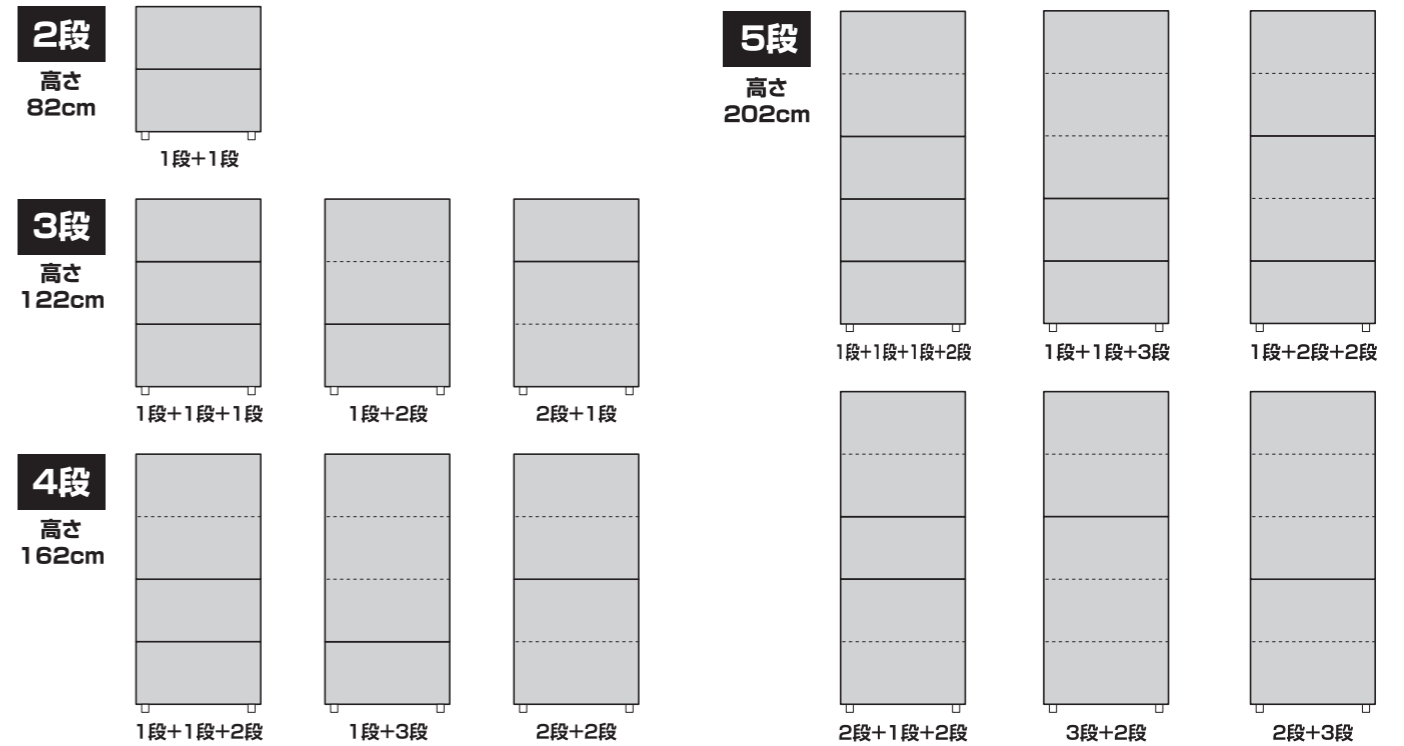
プッシュピン受けは規定の位置に(F)プラスネジで固定する事もできます。



正面から見た図

組み合わせのバリエーションについて

- 木製システム収納は組み合わせで使用できます。全体で最大高さ202cmまでスタッキングできます。
※深型トレイ・浅型トレイ・浅型引出し(2段)タイプは122cmより上に設置できません。



深型引き出し(1段)・2段両開き扉付(下置き)・3段両開き扉付(下置き)は下段専用です。2段両開き扉付(上置き)は下段には設置できません。

組み立て方法

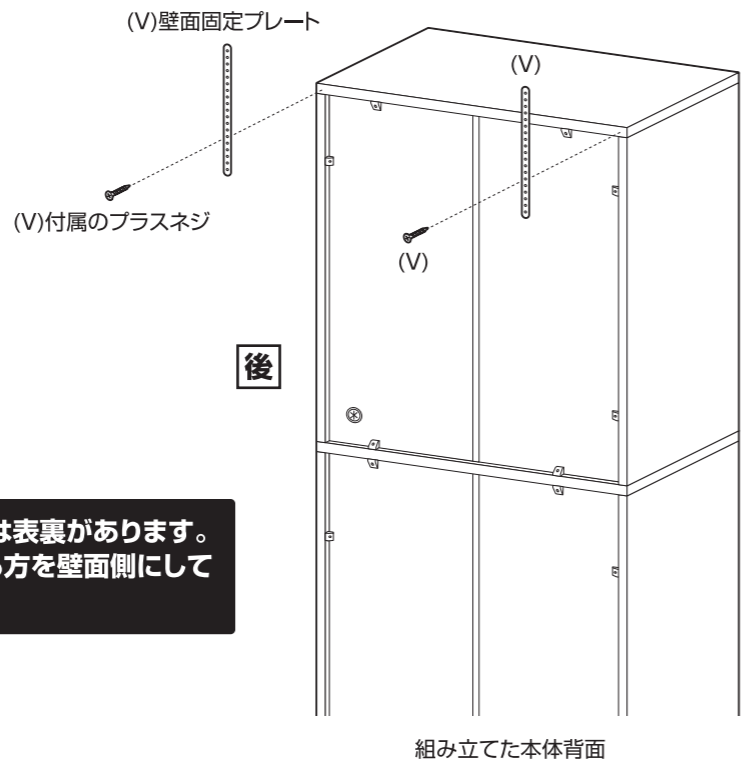
■電動ドライバーはご使用にならないでください。
■必ず2人以上で組み立ててください。

壁面固定プレートの取り付け方

●スタッキングした合計の高さが162cm以上ある場合は、安全のために必ず本体に壁面固定プレートを取り付けてください。

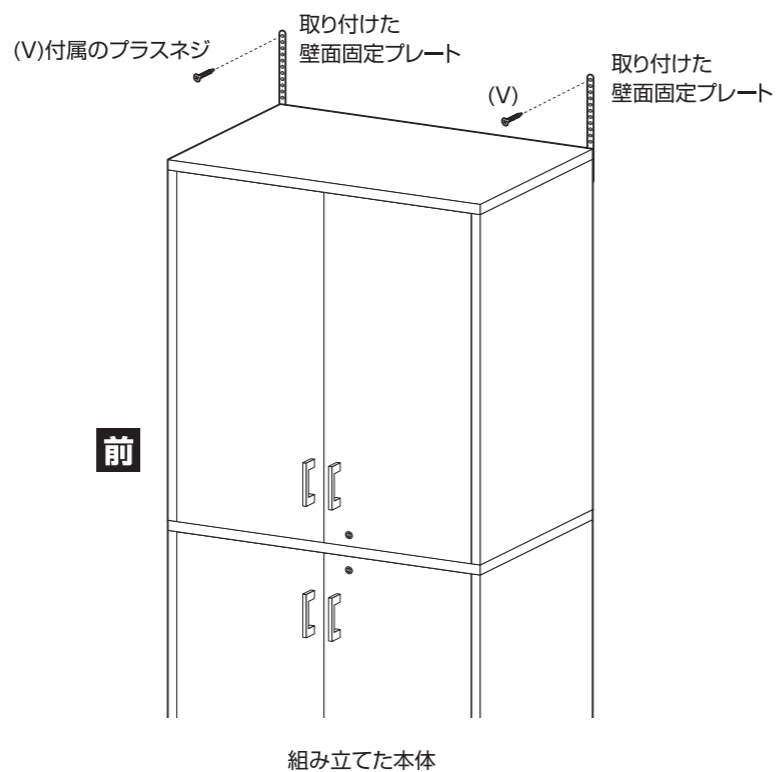
※プラスネジの取り付けにはプラスドライバーをご準備ください。

①本体背面に壁面固定プレートを取り付けます。



❗ 壁面固定プレートには表裏があります。フラットになっている方を壁面側にして取り付けてください。

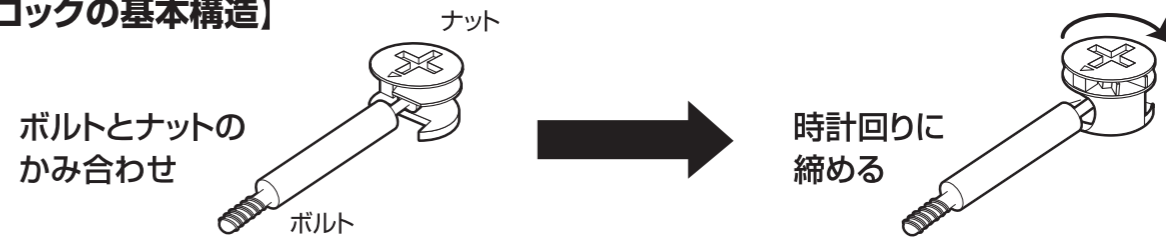
②設置する壁面と本体を、壁面固定プレートで固定してください。



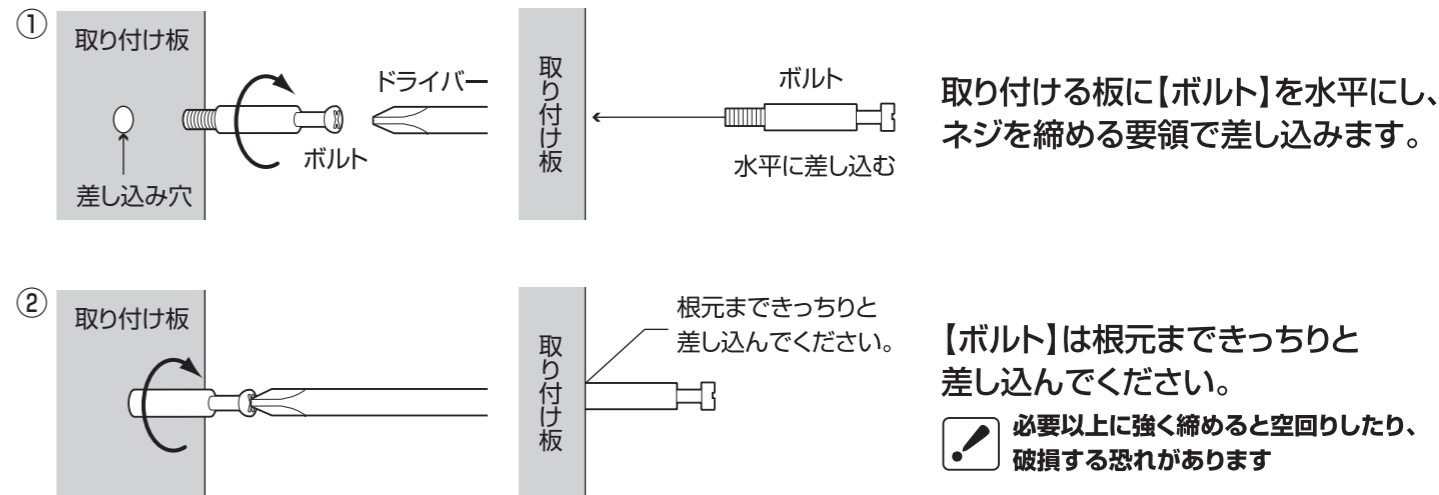
カムロックの取り付け方

カムロックとは、ボルトをナットに差し込み、ナットをドライバー等で締め付ける事によりお互いをかみ合わせて取り付けする方法です。

【カムロックの基本構造】

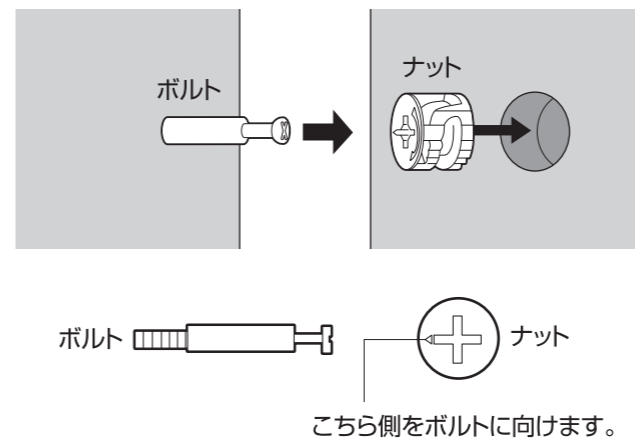


【ボルトの差し込み】



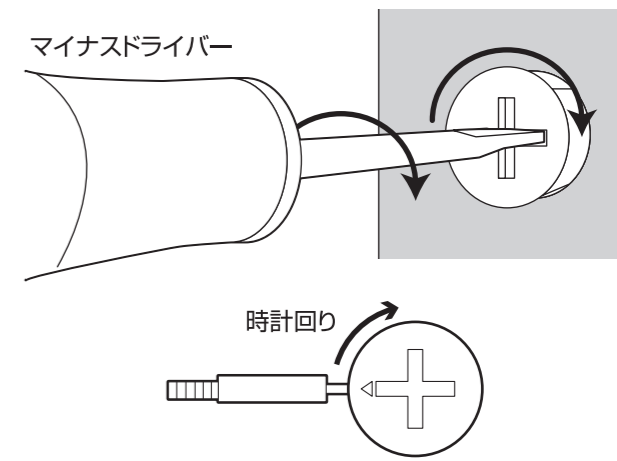
【ナットのはめ込み】

取り付ける板同士を水平にして【ナット】の△印が【ボルト】の方に向くようにして、はめ込んでください。

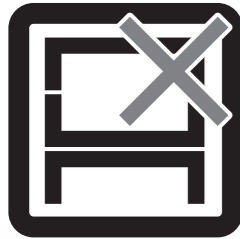


【カムロックの締め方】

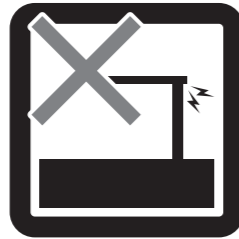
カムロックナットをマイナスドライバーで時計回りに固くなるまで締めてください。



危険



本来の用途以外の使い方はしないでください



異常が生じたまま使用しないでください

警告



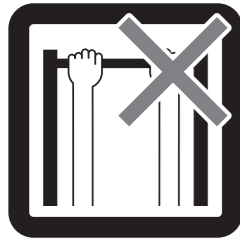
踏み台代わりに使用しないでください



偏った荷重や過度な荷重は掛けないでください



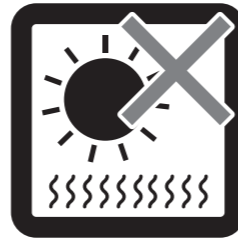
物品をのせたまま移動を行わないでください



製品にぶら下がったりしないでください



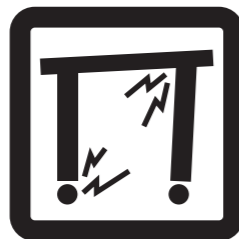
熱い鍋やヤカン等を置かないでください



直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください



扉や引き出しを同時にいくつも開けて使用しないでください



製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。

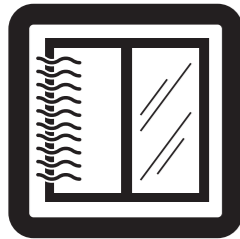


ストーブ等の火気の近くには設置しないでください



分解・改造はしないでください

注意



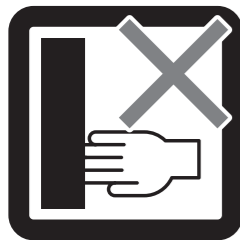
開梱の際は換気に十分注意してください



各部の組み立てがきっちりなされている事をご確認の上でご使用ください



ロック機能がある製品はしっかりとロックしてください



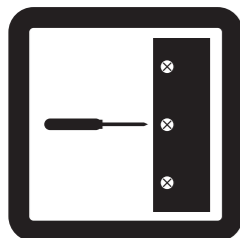
回転部や可動部の指はさみ等に注意してください



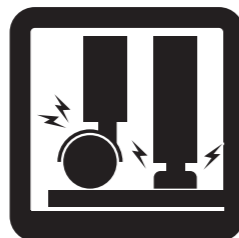
お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください



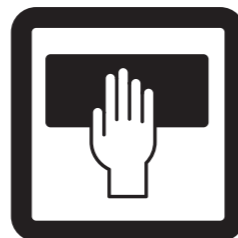
水平な場所に設置してください



定期的にボルト・ネジ類を締め直してください



床の材質によっては接地面が傷ついたり、変色することがあります。敷物などで床面を保護することをおすすめします。



お手入れにはかたく絞ったタオル等をお使いください

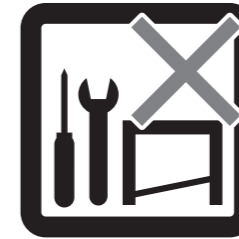
注意



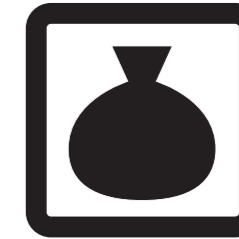
水気のあるものをこぼしたらすぐに拭き取ってください



本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております



お客様のお取扱いの不注意による破損等の補償はいたしかねます



廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください

取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
2. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。
 - (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
 - (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
 - (4)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - (5)ご使用の経年による消耗品の損傷。
 - (6)火災・地震・落雷その他天変地異あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
 - (7)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして
ご不明な点がございましたら
右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル

 0120-069-060

■AM9:00~PM5:30 土・日・祝除く
発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。

※商品の仕様は予告なく変更する事があります。